

平成 22 年度事業報告書

〔1〕 受入体制の充実 **11,825,786 円**

本県観光の満足度を高め、地域のファン・リピーターづくりを進めていくため、地域における観光振興の担い手づくりを推進するとともに、地域の関係者が連携し、着地型旅行商品につながる「まちあるき」「まちめぐり」等を楽しむことができる観光地づくり等に積極的に取り組む地域への支援を強化し、地域の関係者が一体となった地域ぐるみの受入体制づくりを促進しました。

1 地域の魅力の語り部育成振興事業 **1,111,235 円**

観光ボランティアガイド等地域の魅力の語り部の資質の向上と相互の連携を支援するため、「地域の魅力の語り部育成講座(観光ガイド人材養成講座)」を実施しました。(新潟県観光ガイドネットワークへ委託)

- 3/23～3/24 新発田市(ホテル清風苑ほか)
基調講演 「観光とまちづくり」…東日本大震災の影響により中止
活動報告 県観光ガイドネットワーク 会長 氷見完治氏
観光ガイド活動報告と情報・意見交換
現地実践ガイド(市内まちあるき2コース)

2 観光地づくり人材育成事業 **2,000,000 円**

市町村、市町村観光協会の職員等を対象とし、地域において持続的な発展が可能な観光地づくりを推進できる人材の育成を図りました。

- 第1回「マーケットに受け入れられる地域資源の発掘手法を理解する」
10/18 自治会館別館 参加23名
- 第2回「地域資源の発掘・活用を現場で会得する」
11/2 塩沢商工会館 参加25名
- 第3回「地域資源の活用・磨き上げの手法を習得する」
11/29 自治会館別館 参加23名

3 地域観光人材育成・啓発助成事業 **1,564,402 円**

地域における観光振興の人材育成の推進を図るとともに、観光啓発事業を促進するため、8団体に助成金を交付しました。

- 糸魚川ジオパーク協議会(糸魚川ジオパーク検定実施事業)
- 糸魚川観光協会(ジオパークガイド養成講座)
- 下田郷観光協会(しただ郷ネイチャーガイドの会設立研修会)
- 妙高市(森林セラピーサポーター養成研修会)
- 十日町市観光協会(十日町観光ガイドの会研修事業)
- 柏崎市(街なか(中心市街地)史跡ガイド講習会)

- 胎内市（胎験観光ボランティア養成事業）
- 湯沢町観光協会（湯沢温泉観光ガイド育成事業）

4 まちなみネットワーク支援事業 1,498,250円

新潟県まちなみネットワークを通じて、観光としての「まちなみ」を生かし、「まちめぐり」につなげていくための取組を行う団体を支援しました。

- NPO法人醸造の町撰田屋町おこしの会（撰田屋まちめぐりイベント開催）
- 新潟まち遺産の会（古町花街まちめぐりボランティアガイド講座）
- 宿根木を愛する会（宿根木まちあるきパンフレット作成）
- まちなかの文学を歩く会（パンフレット等作成とまち歩きツアー開催）
- roji-ren（みなと町新潟紹介ツール作成とパネル展等の開催）

5 表彰事業 375,649円

本県の観光事業の振興と発展に功績があり、他の模範となる者を観光功労者及び優良従業員として表彰しました。

6 地域ネットワーク構築事業 5,147,680円

旅行者の滞在化を促進するため、地域の関係者の連携を促し、宿泊施設を中心に、温泉、食、自然等の地域資源を組み合わせた新しい観光の魅力づくりを目的に、県内全域の主要温泉地で「新潟ライスボウル」及び「旅館街スイーツめぐり」を企画・実施しました。（新潟県旅館組合青年部及び女将の会に委託）

- 16温泉地、56施設参加（ライスボウル）
- 15温泉地、99旅館参加（スイーツめぐり）
- 各地区におけるチラシ作成や勉強会の開催など受入体制の充実を図った
- 雑誌広告掲載やHPによるプロモーション活動の実施

7 観光開発促進支援事業 128,570円

ポスト大観光交流年の推進に向けて、観光ニーズ・トレンドを踏まえたテーマ性の高い観光資源の開発や、集客力の高い観光地を核とした広域観光ルートの開発、着地型旅行商品の開発等を重点的に促進するための支援を行いました。

〔2〕旅行商品の造成促進 28,811,944円

本県への観光客誘致を促進するため、旅行エージェントを対象とした現地視察会や観光説明会等を開催するとともに、旅行エージェントキャラバン等の販売促進活動を実施し、旅行エージェントが行う旅行商品の造成を促進しました。

また、県と一体となって、首都圏における着地型旅行商品や新潟向け旅行商品の販売、首都圏の旅行会社等と連携した戦略的な情報発信を行いました。

1 現地視察等開催事業 **1,515,187 円**

本県観光素材の魅力の紹介、価値評価の向上、本県旅行商品の造成を目的として、エージェントの商品造成担当者等を招いた現地視察会を実施しました。

- 首都圏、近畿圏、沖縄県エージェント
6/29・30「魚沼、長岡、弥彦・三条地区」視察会 参加 16 名
- 九州圏、中京圏エージェント
7/8・9「佐渡地区」視察会 参加 4 名

2 旅行商品販売促進事業 **3,395,879 円**

旅行エージェントキャラバン等を通じて販売促進を行うとともに、本県旅行商品の造成を促すため、市町村・市町村観光協会とともに大都市圏の旅行エージェントを対象とした観光情報説明会開催や訪問活動を実施し、売込みを図りました。

- 観光商談会
9/14 ホテルメトロポリタン池袋
参加 : 首都圏エージェント 16 社、市町村 20 団体
テーマ : 2011 年春・夏観光素材売り込み
- 観光商談会
2/16 ホテルメトロポリタン池袋
参加 : 首都圏エージェント 14 社、市町村 20 団体
テーマ : 2011 年秋・冬観光素材売り込み

3 商品造成助成事業 **8,050,000 円**

(1) 企画商品助成事業

会員である旅行エージェントが行う、当協会キャンペーン事業と連動した旅行商品の造成を支援しました。

- 旅行会社 7 社

(2) 交通タイアップ企画助成事業

会員である県内交通事業者が行う、地域提案型旅行商品の造成を支援しました。

- 県内バス会社 3 社

4 東京観光センター機能強化事業 **10,682,878 円**

東京観光センターにおいて旅行商品の販売を行い、本県への誘客強化を図りました。

- 取扱件数 246 件、売上金額 11,900,845 円

5 旅行会社等情報発信強化事業 **5,168,000 円**

首都圏旅行会社店舗における本県観光宣伝の強化を図るため、パンフレットの設置及び露出強化への協力依頼を行いました。

- 首都圏旅行会社 58 店舗

〔3〕誘客宣伝 **39,373,554 円**

本県観光の認知度を高め、観光入込客の増大につなげていくため、最新の観光情報収集とお客様の観光ニーズ把握に努めながら、新潟県観光の総合的な情報を各種媒体を活用して効果的に発信するとともに、会員間の連携を活かしたイベント等を開催し、誘客を図りました。

1 観光情報提供事業 **19,766,374 円**

(1) 観光情報発信事業

県内各地の魅力やイベント等の情報をまとめたパンフレット等の活用など、本県観光情報を発信しました。

- 新潟のお宿
- 新潟県の地図
- 新潟県観光総合ガイドブック「にいがた観光ナビ！」

(2) IT活用強化事業

ホームページを通じてお客様のニーズを踏まえた最新の観光情報をきめ細かく提供するとともに、必要な情報を得られやすいようにホームページの機能強化を図りました。

- 新潟県公式観光情報サイト「にいがた観光ナビ」維持管理・情報更新

2 新潟観光ファンクラブ等推進事業 **2,084,590 円**

ポスト大観光交流年における本県観光のリピーターを拡大するため、本県に興味・関心を持つ方々を対象とした「にいがた観光ファンクラブ」を創設し、観光情報を盛り込んだメールマガジン（毎月2回配信）の提供をスタートしました。

また「にいがた観光特使」への効果的な情報発信とその活用を図りました。

3 マスメディア活用情報発信事業 **2,577,750 円**

本県の観光に対する魅力的なイメージを形成し、本県への旅行の動機づけを行うため、新聞、インターネット等のメディアを活用し、主に近隣県をターゲットとした情報発信を行いました。

- 新聞・雑誌掲載

東京新聞「新潟特集」（580,000部）ほか

●インターネット

るるぶ.com「花火特集」バナー広告掲載

4 観光センター情報発信強化事業 **4,812,603円**

ポスト大観光交流年の推進に向けて、大都市圏における観光情報の発信力を高めるため、東京観光センター及び大阪観光センターの観光宣伝活動を強化しました。

5 マスコミ・クチコミ情報発信事業 **950,111円**

「歴史」などテーマごとのファンの口コミ効果を目的とした観光視察会を開催しました。

●消費者モニター視察

「魚沼、長岡、弥彦・三条地区」 11/18・19 参加7名

「苗場スキー場」 1/29・30 参加23名

6 イベント・キャンペーン事業 **8,695,206円**

(1) 会員タイアップ事業

首都圏など大都市圏並びに県内での情報発信を効果的に行うため、会員と連携して、大型ショッピングセンター等で誘客イベントを実施しました。

●日本観光協会関東支部主催観光展

6/27・28 2010 夏の海と山観光展 JR 大宮駅

11/28・29 2010 冬の旅・早春の旅観光展 JR 大宮駅

●関東ブロック広域観光振興事業推進協議会主催観光展

9/7～9 第19回ふるさと観光展 JR 仙台駅

●県内流動促進イベント（新潟県旅館組合へ委託）

7/3・4 新潟近旅・楽旅再発見！ イオン新潟南

11/13・14 〃 リバーサイド千秋

(2) 旅フェア参加事業

首都圏からの誘客を図るため「旅フェア2010」に会員16団体と共同で出展しました。

5/28～30 幕張メッセ（来場者数：120,832名）

7 インバウンド推進調査事業 **486,920円**

「上海万国博覧会新潟県の日」PR団に参加しました。

[4] にいがた観光復興キャンペーン事業 **76,708,359円**

年間を上期と下期に分け、旅行会社の商品造成サイクルに連動した形での集

中宣伝キャンペーンを展開することとし、地域提案型の受入企画の充実を図りました。

1 上期キャンペーン **39,161,334 円**

上期（3～6月）にわたり、「うまさぎっしり新潟」というキャッチフレーズのもと、「うまさ（美味さ、巧さ、上手さ等）」を切り口に、本県観光の様々な魅力を紹介しながら、地域の観光素材を重視した継続性・持続性のある観光を核とした地域づくりを促進する取組と連動した地域開発型の集中宣伝キャンペーンを行いました。

- ポスター（B1版1,250枚、B2版100枚・3種類 計4,050枚）
掲出期間：12月～2月（月替わり掲出）
JR駅（首都圏、新潟支社管内等の主要駅）、道の駅等へ掲出
※3月～5月は「うまさぎっしり新潟」観光推進協議会作成
- 観光通信 春号・冬号（4C・32頁 各260,000部）
JR駅（首都圏、新潟支社管内等の主要駅）、旅行会社、高速SA、道の駅、観光案内所、主要観光施設等で配布
- 季節情報WEBサイト開設 春季・冬季
旬の観光情報をより効果的に発信するための専用WEBサイトを開設。独自の特集内容や上記「観光通信」の充実化に寄与する情報等を盛り込むなど、内容の充実化を図った。
- 雑誌・新聞広告
3/25「大人の休日倶楽部(ジパング)」広告掲載（4C・1頁 440,000部）
3/2「旅行読売」編集タイアップ（4C・3頁 190,000部） ほか
- PRイベント
11/20・21 新潟ふるさと村「Snow Jam 2010-2011」イベントタイアップ

2 下期キャンペーン **37,547,025 円**

下期（9～12月）にわたり、「うまさぎっしり新潟」というキャッチフレーズのもと、「うまさ（美味さ、巧さ、上手さ等）」を切り口に、本県観光の様々な魅力を紹介しながら、地域の観光素材を重視した継続性・持続性のある観光を核とした地域づくりを促進する取組と連動した地域開発型の集中宣伝キャンペーンを行いました。

- ポスター（B1版1,250枚、B2版100枚・3種類 計4,050枚）
掲出期間：6月～8月（月替わり掲出）
JR駅（首都圏、新潟支社管内等の主要駅）、道の駅等へ掲出
※9月～11月は「うまさぎっしり新潟」観光推進協議会作成
- 観光通信 秋号・夏号（4C・32頁 各260,000部）
JR駅（首都圏、新潟支社管内等の主要駅）、旅行会社、高速SA、道の駅、

観光案内所、主要観光施設等で配布

●季節情報 WEB サイト開設 秋季・夏季

旬の観光情報をより効果的に発信するための専用 WEB サイトを開設。独自の特集内容や上記「観光通信」の充実化に寄与する情報等を盛り込むなど、内容の充実化を図った。

●メディアミックスによる情報発信

県内をターゲットに新聞、テレビ、ラジオを連動させた継続的な広告宣伝を実施（7月～11月）

●首都圏旅行会社における露出強化

店頭ディスプレイツール等の制作・配布（7社 58店舗）